

★今月のテーマは「体について知ろう（内臓の働き）」です。

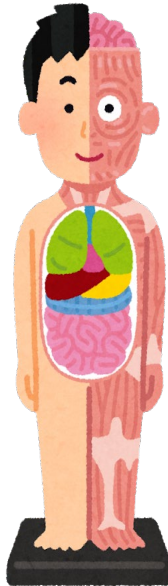
○人の内臓の各機能

・心臓・

心臓は真ん中に壁があり、右半分は肺へ血液を送り、左半分は全身への血液を送るポンプの役割があります。

・肺・

呼吸で取り組んだ酸素を体中に送り、二酸化炭素を吐き出す役割をしています。



・胃・

口から食道を通ってきた食べ物が蓄えられる袋の様な臓器です。空腹の時は萎んでいて、満腹の時は大きく膨らみます。

・肝臓・

食べ物から取った栄養素を、体の中で使える形にしたり、アルコールや薬等に含まれる有害な物を分解し、体への影響を抑える働きがあり

・腸・

栄養のほとんどは小腸で、水分は大腸で吸収されており、いわば腸は栄養を取り入れる窓口です。

・人間が生きる上で大事な、**食べる・出す・寝る**をスムーズに行わなければ、必ず健康に支障が出ると言われています。特にこの時期は感染症が多く、弱りやすいので、日ごろから病気に負けない体づくりを心がけましょう♪

※気を付けたい冬に多い伝染病について※

1・・・ロタウイルス性下痢症

2～3日の潜伏期間のあと、激しい嘔吐と灰色～白色の粘土の様な便が特徴。

2・・・インフルエンザ

1～2日の潜伏期間の後、寒気から始まり、高熱・頭痛・関節痛などの症状が出ます。また、重症化しやすく激しい咳・40度近い高熱から肺炎にかかることがあります。

3・・・RSウイルス

比較的長い4～5日の潜伏期間の後、突然38～39度近い高熱が出て、咳・鼻水等といった症状で感染力がとて強く、ほぼ100パーセントの子供が1度はかかると言われています。

★園での取り組み★

手洗いうがいの徹底・手拭きタオルの個別化・お部屋手洗い場等の消毒の徹底

～ご家庭でも無理のない程度に感染予防を心がけましょう♪～